而して翌三十一日には精練工場男工約七〇名が同情罷業に出で次の如き内容の要望をなしたのである。

要望の内容　（精練工場男工）

1、馘首女工の復職
2、賃銀の値上
3、二週間交替制を一週間交替とすること
4、月二日の休日を一日とすること
5、作業服を給與すること
6、監督の態度を改むること

一方三十日馘首された女工六名は直ちに退社して市内某旅館に滞在し社内との連絡を採るので紛糾の擴大を慮り、警察當局の斡旋により既に支給された二週間分の解雇手當の外に旅費の支給方交渉の結果旅費支給が出來ないので自動